

教養教育科目

講義科目

基本/OCR

授業科目名	女性のためのマネー&ライフ	科目コード	配当年次	単位
担当教員	清水 香	GA42	—	2

#### 科目の概要

社会・経済環境が予測を超えて変化する中、先の暮らしを見通すのは簡単でない。「自分らしい暮らし」の実現に必要なのは何だろうか。「お金」が必要とはいえ、それをよりよく用いるためには知識も不可欠である。この科目では、自らの望みや暮らしを見つめ直す現状把握を出発点とし、自らの将来予測を立て、逆算して現在何をすべきかを検討していく。一方で、自分らしい暮らしの実現を後押しし、ときに下支えともなる社会保障、各種の社会資源などの知識や利用法を身につける。そして人生が常に順調ではないからこそ危機管理まで、人生にかかわるお金についての実践的な知識の習得を目指す。

#### 科目の到達目標

- ①「自分らしい暮らし」を方向づけ、目標を持って家計管理や将来の準備を行うことができる。
- ②社会保障や社会資源など暮らしを支える制度の内容や利用法を知り、必要な場面で適切に活用できる。

#### テキスト

『わたしのマネー&ライフ』清水 香, 産業能率大学, 2017年  
『女性のライフ シミュレーションノート』清水 香, 産業能率大学, 2017年

#### テキストの読み方

- ①心地よいと感じる「自分らしい暮らし」は人それぞれに異なる。自らのライフプランを検討するときには、慣習や一般論、ある種の常識にとらわれずに「自分はどうしたいのか」を起点にする。
- ②現状把握は実績をもとに正確に行うことが大切である。実績の数字が不正確だと、決算書からキャッシュフローを作成して将来予測を立てるとき、予測精度が低下するので注意が必要である。
- ③暮らしに役立つ制度はその内容だけでなく、どこで手続きをするのかといった「窓口」も併せて確認しておくことが大切である。また、社会・経済の変化とともに、社会保障の内容や仕組みは変わっていくため、キャッチアップも不可欠である。

#### 単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。